

2014年2月19日

株式会社 リクルート ホールディングス

リクルートホールディングスが運営するギャラリー「クリエイションギャラリーG8」にて2/21スタート！

光るグラフィック展 “Illuminating Graphics”開催！

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄）が運営するギャラリー「クリエイションギャラリーG8（<http://rcc.recruit.co.jp/>）」では2014年2月21日（金）より3月31日（月）の期間、光るグラフィック展“Illuminating Graphics”を開催いたします。

クリエイションギャラリーG8 光るグラフィック展 “Illuminating Graphics”開催

コンピュータとインターネットの普及で、いうまでもなく私たちの日常やコミュニケーションのあり方も大きく変化してきました。メディアテクノロジーの進化によりデザインやアートの領域は拡大し、多様な変化を続けています。

本展は、いまとこれからの時代を牽引する、グラフィックデザイナー、デジタルクリエイター、アーティストの作品を、同一サイズのディスプレイを用いてご紹介したいと考えています。企画には、セミトランスペアレント・デザインの田中良治氏にご参加いただきました。

「紙」と「ウェブ」あるいは「アナログ」と「デジタル」といった、メディアやテクノロジーや世代を超えた、独創的な表現者たちが競演する、初の「光る」グラフィック展です。

出品作家（敬称略）

CMYK（グラフィック）

勝井三雄 菊地敦己 佐藤可士和 新津保健秀 仲條正義 中村至男 服部一成 Vier5

RGB（スクリーン）

qubibi 中村勇吾 二艘木洋行 萩原俊矢 渡邊朋也 Kim Asendorf Rafaël Rozendaal



▲光ります。「光るグラフィック展」で検索。

クリエイションギャラリーG8 光るグラフィック展 “Illuminating Graphics”開催

<展覧会概要>

- 企画展名 光るグラフィック展 “Illuminating Graphics”
- 会期 2014年2月21日（金）～3月31日（月）
11:00a.m.-7:00p.m. 日曜・祝日休館 入場無料
- 主催/会場 クリエイションギャラリーG8
〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA8ビル1F
TEL:03-6835-2260 <http://rcc.recruit.co.jp/>
- 企画協力 田中良治（Semitransparent Design）
- 協力 株式会社東芝 Takuro Someya Contemporary Art
- オープニングパーティー 2014年2月21日（金） 7:00p.m.-8:30p.m.
- トークショー 第253回クリエイティブサロン
「CMYKとRGBをなめらかにつなぐ」
日時：2014年2月22日（土） 5:00p.m.-6:30p.m.
出演：勝井三雄 Rafaël Rozendaal
モデレーター：田中良治 萩原俊矢

※オープニングパーティ・トークショーともに入場無料、トークショーは要予約（TEL：03-6835-2260）

【本件に関するお問い合わせ先】
<https://www.recruit.jp/support/form/>

近年のグラフィックは紙よりもスクリーンで見かけるという人が多くなってきているかもしれないと感じます。スクリーン（デジタルメディア）のデザインはそのメディアの特性の違いもあり、独自の表現方法を開発しグラフィックのそれとは異なった発展をしています。またデジタルメディアのデザインはその技術の発達に対応することが即、新しい表現たりえた時期というのが最近まであったように思います。しかし、人の慣れの早さやネットワークを通じて共有される情報のスピードも手伝って、新しいという価値観自体が古いものになりつつあり、新しさとは違う価値観を探しはじめる雰囲気を感じるようになりました。というのも、近年、デジタルクリエイションのトレンドからは逸脱しつつも魅力的なデザインや作品をつくっている人を見かけるようになったからです。彼らの制作に向かう態度はグラフィックデザイナーのそれに近いところがあるのではと考え、この展覧会を企画しました。グラフィックデザイナーとデジタルメディアのデザイナー（クリエイター）の両者を迎え、発光しているグラフィックという共通のフォーマットで作品を制作していただきました。アナログ／デジタルという対立ではなく、思考の多様性が感じられる展覧会になればと考えております。

田中良治（Semitransparent Design）

リクルートホールディングスが運営する2つのギャラリー

リクルートホールディングスは、メセナ活動の一環として、東京銀座に「クリエイションギャラリーG8」と「ガーディアン・ガーデン」の2つのギャラリーを運営しています。「クリエイションギャラリーG8」は、グラフィックデザインに焦点を当てたデザインギャラリー。「デザインとコミュニケーション」をテーマに、国内外を代表する作家から、先鋭的な送り手の作品をご紹介します。展覧会ごとに「クリエイティブサロン」というトークショーを開催するなど、作品だけでなく送り手の発想や行動の背景・過程を分かりやすくお伝えできるスペースを目指しています。1985年に「G7ギャラリー」としてオープンして以来、広告・グラフィックデザイン・アートを通じて、来場者の方々に「コミュニケーション」の原点を考える場として親しんでいただいております。また、「ガーディアン・ガーデン」は若手クリエイターに表現する「機会」と「場所」を提供することを目的に1990年にオープン。グラフィック、写真を中心としたコンペティション・ギャラリーとして、公募展を中心に活動を展開しています。